

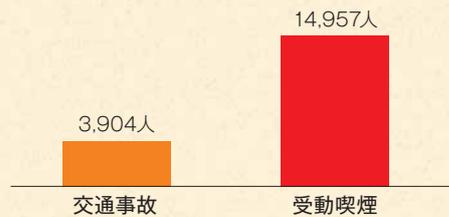
「まもなく始まるお店の禁煙化、どうしたらいいのかな？」とお悩みの、千代田区の飲食店のみなさまへ。 こんなこと、ご存知でしたか？



一年間に
受動喫煙で亡くなる人は？



平成28年度のデータから見ると、交通事故による死亡者数は3,904人に対し、受動喫煙で亡くなった人は14,957人と、3倍以上になっています。



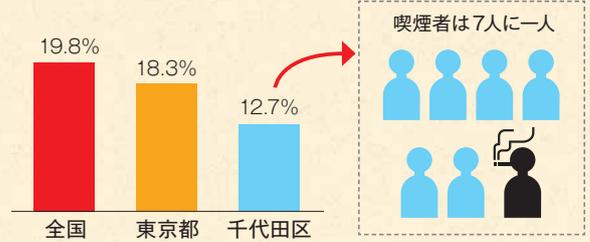
出典：交通事故-警察交通局(平成28年における交通事故の死亡について)
受動喫煙/厚生労働省検討報告書(喫煙の健康影響に関する検討会編：喫煙と健康平成28年)



千代田区民で
たばこを吸う人の割合は？



全国と文京区の喫煙率を比べると、全国平均では5人に一人、千代田区では7人に一人という喫煙率の低さです。



出典：全国・東京の喫煙率：国民生活基礎調査(平成28年)
千代田区の喫煙率：健康千代田21(健康増進計画)改定のための「健康づくり区民アンケート調査」(平成28年)



完全禁煙にしたら
売り上げは落ちる？



海外や日本で行われた調査で、禁煙は飲食店の経営に対する影響はほとんどないことが分かっています。



禁煙当初は売り上げが下がりましたが、半年後には回復！(大阪・バー店主)



禁煙したことで家族連れが増えました。食事目的のため、客単価がむしろ上がりました。(文京区大塚・café KONA 店主)

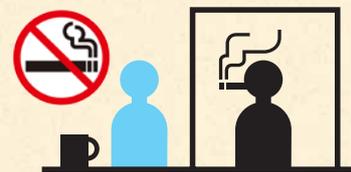
出典：IARC Handbooks of Cancer Prevention volume13. Evaluating Effectiveness of Smoke-free Policies. 2009
：大和 浩 他 日本公衆衛生学会誌 2014.61(3) :130-135



分煙にすれば問題ない？



分煙を行っても、従業員は受動喫煙にさらされやすい環境にあります。また、専用喫煙室の設置には多額の費用がかかり、店内の座席数も減ってしまいます。



出典：受動喫煙防止のための政策勧告 世界保健機関 2007

受動喫煙とは

人が他人の喫煙によりタバコから発生した煙にさらされることを受動喫煙といいます。

飲食店を禁煙にした方がよい理由

本人が喫煙してなくても受動喫煙によって、肺がんをはじめとする様々な疾患のリスクが高くなります。お客様やお店で働く皆様の健康を守るためにも店内を完全禁煙にしてみませんか？

クイズに関する
詳しい解説はこちら



